

西尾雅枝社会保険労務士事務所ニュースレター

占出山町だより



2005年10月号

線路脇のススキの穂が風になびいています。

果物屋さんの店頭には、柿、栗、梨と秋の味覚が並んでいます。収穫と、そして読書の秋。秋の夜長は、日ごろ遠ざかっている読書でもしましょうか。10月号のニュースレターには、日本の古典文学、竹取物語も登場します。

10月号目次

☆いまさら聞けない年金の「基礎」～年金は65歳から？

☆かぐや姫とアスベスト??

☆いまさら聞けない年金の「基礎」～年金は65歳から？

「年金は65歳から受け取ることができる。」これは皆さんご存知ですよね？

でも、60歳から受け取ることができる人もいます。いえいえ、老齢基礎年金の繰上げではありません。

では、どのような人がこの年金を受け取ることができるかといいますと、まず会社等で厚生年金に1年以上加入し、老齢基礎年金を受け取ることができる25年の期間がある人です。しかし、生年月日に制限があります。男性では昭和24年4月1日までに生まれた方、女性は昭和29年4月1日までに生まれた方です。この方々は、60歳から厚生年金の加入期間の給与額に応じた年金額（報酬比例部分）を受け取ることができます。

また、生年月日に応じて61歳から65歳までの間に、厚生年金の加入期間に応じた年金額（定額部分）を受け取ることもできます。この報酬比例＋定額の厚生年金を特別支給の老齢厚生年金といいます。この年金は所謂経過措置として行われている有期年金ですので、支給の繰上げや繰り下げはできません。65歳になると、報酬比例部分が老齢厚生年金、定額部分が老齢基礎年金と呼び名が変わります。

すでに、年金見込み額の確認のお知らせをお持ちの方は、もう一度確認なさっては？

西尾雅枝社会保険事務所では、年金のご相談をお受けしています。働きながら年金をもらう方のライフプランの作成など、何でも承ります。お気軽にご相談下さい。

裏面に続く

☆かぐや姫とアスベスト？

先日、アスベスト(石綿)による健康被害の研修会に参加しました。

アスベストは耐熱性を持った安価な鉱物です。燃えないで高熱に耐え、その特性として木綿や羊毛のようにしなやかで、糸や織物にすることができるため、建材や断熱材、身近なところでは、トースターやヘアドライヤー等私たちが日常使用している家電製品にも使われていました。

アスベストによる健康被害は、アスベストを吸い込んでから疾病発生までに30年から40年の長期間かかるため、「静かな時限爆弾」とも呼ばれています。

日本では、1969年から輸入が始まりましたので、30年以上が経過した今になって、時限爆弾装置が作動し始めたといえます。

また、過去の被害だけでなく、現在問題になっている1960年代以降の建築物の解体工事によるアスベスト被害等にも対応するため、平成17年7月から「石綿障害予防規則」が施行され、関係労働者の健康障害予防対策の充実が図られることになりました。アスベストは、「永久不滅」を意味するギリシャ語が語源で、エジプトのミイラを包む布、ランプの芯、また火の中に入れば汚れが落ちる布(火浣布)として江戸時代に平賀源内が織り上げたといわれています。

しかし、日本では、もっと古くからアスベストの織物が登場しています。それは、かぐや姫の物語で、かぐや姫が求婚者の一人の安倍御主人(あべのみうし)に持ってくるように要求した「火鼠の皮衣」(ひねずみのかわごろも)はアスベストの織物を指すのではないかとわれています。アスベストの最大の産出国はロシアですが、この時代から当時の中国を通して日本と世界各国との物の流れはあったのですね。

ちなみに、この安倍御主人は、あの陰陽師の安倍晴明の先祖だそうです。

どんなことでも、どんなときでも、お気軽にご相談ください。

社会保険労務士・年金コンサルタント&ファイナンシャルプランナー

西尾 雅枝

西尾雅枝社会保険労務士事務所

電話&ファクス(075)241-4586

メール m-nishio@kjd.biglobe.ne.jp

ホームページオープン！アクセスはこちらから <http://www.nishio-sr.com>

営業時間 午前9時～午後5時30分(日曜・祝日定休日)

〒604-8155 京都市中京区錦小路通室町東入 占出山町308

ヤマチュウビル2階 N10

阪急京都線「烏丸駅」、市営地下鉄「四条駅」

四条烏丸バスターミナルからいずれも徒歩2分

